



The Supporters Times

サポーターズタイムズ



衆議院議員 秋葉 賢也 政策・活動レポート

『避難情報』の新たな名称などについて



国会の開会式に、議事堂中央玄関の階段前にて

「天災は忘れたころにやって来る」とは、関東大震災を経験した寺田寅彦の言葉だと言われていますが、昨今は、忘れる間もなく多発傾向にある日本列島です。寺田は『天災と国防』の中で「文明が進めば進むほど天然の暴威による災害がその激烈の度を増す」とも指摘しています。

昨年9月に、衆議院の「災害対策特別委員長」に就任したことを契機に、被災地への視察を行うとともに、避難勧告等のガイドラインの見直し等に取り組んできました。

とりわけ昨年8月に岩手県岩泉町で発生した台風10号がもたらした水害を教訓とし、避難に関する情報提供の改善策を検討してきました。

地域の防災力を総合的に高め、迅速かつ確実な避難行動がとれるように、国や自治体、要配慮者施設の管理者および住民自身が今後実施すべき取り組みについて報告書をとりまとめました。

この水害では、高齢者施設において「避難準備情報」が伝わっていたにもかかわらず、その意味するところが誤認され、適切な避難行動がとられなかつたことが問題だとされました。高齢者等の要配慮者はこの段階で避難を開始しなければならないという意味があることが理解されていなかったのです。

そこで、昨年末の12月26日付で、災害対策基本法第56条の市町村長による避難準備および第60条の市町村長による避難勧告・指示について、ガイドライン上で規定している名称を、下記の通り変更しました。(二重線部が変更箇所)

(変更前)	(変更後)	(取るべき行動)
「避難準備情報」 ⇒ 「避難準備・ <u>高齢者等避難開始</u> 」		要配慮者は避難を始める
「避難勧告」 ⇒ 「避難勧告」		速やかに避難を始める
「避難指示」 ⇒ 「避難指示(<u>緊急</u>)」		緊急(直ち)に避難を始める

今年中に、「避難勧告等のガイドライン」を改定し、自治体等に通知します。要配慮者施設に対して、実効性のある災害計画の作成や避難訓練の実施などを徹底してもらうことや、市町村が適時的確に避難情報を発令するための体制づくりの強化などを盛り込んでおり、速やかに実行に移して参ります。

また、大規模災害が発生した際には、インフラ等の迅速な復旧が急務ですが、これまで災害査定に時間を要し、早期復旧への対応が遅れがちになる問題がありました。そこで、査定の効率化、簡素化を進めてきましたが、具体的には、机上査定限度額と採択保留額の引上げや設計図書の簡素化、事前ルール化を実現したことによって、従来の工程を約半分にまで短縮できるようになりました。

忘れようと忘れない、災害は次も必ず起こることは確実です。過去の教訓を十分に活かしながら、防災・減災対策の一層の強化に取り組んで参ります。

衆議院議員
災害対策特別委員長 秋葉 賢也

秋葉代議士が出演!『ビートたけしのTVタックル』



ロシアのプーチン大統領の来日をめぐり、秋葉代議士は、日露首脳会談の結果を受け、ビザなし訪問の拡大などにおいて前進があったことに一定の評価を示しました。



番組では「ロシア・韓国・北朝鮮…日本を取り巻く情勢に変化が今こそ“あの隣国”に気を付けろSP～」をテーマに、秋葉代議士は、日露関係と北方領土問題、日米関係と安倍総理の眞珠湾訪問の意義、韓国の朴大統領の辞任後の日韓関係、北朝鮮の襲撃作戦と日朝関係等について、コリアンレポート編集長の辺真一氏、筑波大学教授の中村逸郎氏、元三重県知事の北川正恭氏、経済評論家の三橋貴明氏と活発に討論致しました。



安倍昭恵内閣総理大臣夫人もご推薦!

秋葉代議士の6冊目の著書『ジブリ・ワールドで遊びたい～宮崎駿監督へのラブレター』(KKロングセラーズ)の推薦人となって頂くことになった安倍昭恵内閣総理大臣夫人と、4日、首相公邸で懇談させて頂きました。

年金関連 二法のポイント

少子高齢化が進む中で、公的年金制度のメリットをより多くの方が享受し、将来的にも安心な年金制度を構築するため、年金改革関連二法を成立させました。年金改革に全力で取り組みます!



年金水準確保法

- 1) 将來の年金を増やす為、これまで501人以上の大企業で働く短時間労働者のみに認められていた厚生年金への加入を、**500人以下の中小企業で働く短時間労働者も加入可能**にする。
- 2) 国民年金に入っている女性について、**産前産後の期間(4か月)**は**保険料免除**。
- 3) 世代間の公平の観点から、年金の支え手である現役世代の年金水準を確保するため、**年金額の改定方法を見直す**(①マクロ経済スライド調整の見直し、②賃金スライドの徹底)。
- 4) **年金積立金を運用する機関(GPIF)**のガバナンス体制を強化

受給資格期間短縮法

無年金対策として、**受給資格期間を25年から10年に短縮する措置**を、平成29年度中に実施(平成29年8月実施し、同年10月から年金支給予定)。これにより、**新たに64万人**が受給の対象となります。

賃金スライドって何?

将来、賃金が名目でも実質でも下がるような望ましくない経済状態が起きた場合でも、現役世代が将来受給する年金水準が低下しないよう、賃金(名目)の変動に合わせ年金額を改定するシステムのことです。

秋葉代議士 教えて! 年金額改定のルール見直しについて

昨年の臨時国会で成立した年金改革関連法にかかる皆様の疑問に秋葉代議士がお答え致します。

Q1 改正法によって年金額は今年から大きく下がるのですか?

▶いいえ、違います。経済状態がよく、**賃金と物価が上がっている状況**では、**年金額は下がることはありません**。その為、デフレ脱却や賃金の上昇に向け全力で取組みます。

もっとも、**低年金・低所得の方への配慮として、福祉的な給付(最大6万円を平成31年10月から支給予定)**をスタートさせた後、この見直しを平成33年度から実施致します。

Q2 では年金のルールはどう変わるのでですか? 何故改正したのですか?

▶今回の改正法は、**将来の年金水準を確保するための法律(年金水準確保法)**です。年金は現金世代に支えられている、世代間の分かれ合いであります。過去に賃金が下がった際、それに見合った年金額にしなかった為、現役世代は賃金も下がり、将来受ける年金も低くなるという『二重の苦しみ』を受けました。今回の改正法は、**世代間の公平を確保し、将来世代の賃金の水準を確保する観点**から、賃金が名目でも実質的でも低下する場合は、賃金の変化に合わせて年金額を改定する(賃金スライド)よう見直しを行うシステムを設けています。それ故、改正法によって、**賃金や物価が上がっている状況で年金額が下がることはございません**。



「一億総活躍社会」って どんな社会?

秋葉代議士

安倍政権では、日本経済を成長させ、その成果を子育て・介護などの社会保障分野に分配し、更にそれを成長につなげる「成長と分配の好循環」を生み出すことをめざしています。誰もが、家庭で、地域で、職場で、それぞれの夢や希望をかなえられる、多様性に富む豊かな日本社会の実現です。

具体的には?

秋葉代議士

平成29年度政府予算案では、次の4つの政策課題に重点的に予算が振り当てられています。

①保育士等の待遇改善

すべての保育士等を対象に**給与2%増**。さらにキャリアに応じて、最大4万円増。
介護・障害福祉職は月平均1万円増。

②保育の受け皿拡大

待機児童解消加速化プランに従い、**50万人分の受け皿拡大**を実施。

③育児休業制度の期間延長

保育所に入れない等の場合、**2歳迄育児休業を延長**

④給付型奨学金の創設

月額3万円を軸に給付する「**給付型奨学金**」を平成29年度から一部先行実施。

秋葉代議士

経済財政と財政健全化に 向けて全力投球

平成29年度の政府予算案は、「経済・財政再生計画」2年目の予算として、経済再生と財政健全化の両立を実現するための予算が編成されています。

平成29年度予算(案)の政策分野別ポイント!

社会保障

- 社会保障費の伸びを「経済・財政再生計画」の目安に従い抑制(+5000億円)。
- 「改革工程表」等に沿って、負担能力に応じた公平な負担、給付の適正化等の観点から、医療・介護制度の愛閣(高額療養費/高額介護サービス費の見直し、後期高齢者の保険料軽減特例の見直し等)。

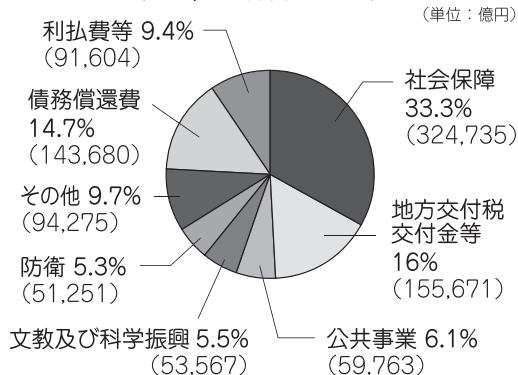
復興

- 平成29年度予算のうち**1兆8153億円**を復興庁所管とし、復興のステージに応じて生じた新たな課題に対応するための予算編成となっています。例えば、**被災者支援**(被災者支援総合交付金200億円や被災地域における地域医療の再生支援金236億円等)、**産業・生業の再生**(被災地の人材確保対策事業10億円、原子力災害による被災事業者の自立支援事業に54億円等)、住宅再建・復興まちづくり(復興道路・復興支援道路の整備2400億円、災害復旧事業費2599億円等)等。

地方財政

- 歳出特別枠を削減・合理化(地域経済基盤強化・雇用等対策費を0.45兆円⇒0.2兆円)にする一方、**地方の一般財源総額**を適切に確保するための**地方交付税交付金等を増額**(15.3兆円⇒15.6兆円)。

平成29年度一般会計歳出総額 (974,547億円/100%)



公共事業

- 公共事業費については安定的な確保(5兆9763億円)を行い、その中で、①豪雨・台風災害などを踏まえた**防災・減災対策**、②民間投資を誘発し、日本の成長力を高める事業等への重点化を推進。
- 国庫債務負担行為の活用により、公共工事の施工時期を平準化し、建設現場の生産性を向上(**2か年国債を倍増**)。

外交・防衛

- 「地球儀を俯瞰する外交」を推進する観点から、**一般会計全体のODA予算**について**2年連続**となる**増額**を確保(0.1%増額の5527億円)
- 南西方面等の海空域の安全確保等に重点化**。中期防衛対象経費について、+0.8%を確保。**防衛関係費全体**としては**1.4%増加の5兆1251億円**(5年間連続増加、過去最大)

皆さんに必要な法案を
迅速に成立致します



平成28年秋の臨時国会 アベノミクス加速国会となりました

昨年12月17日に閉会した臨時国会で、秋葉代議士は、経済対策を実施するための事業規模28兆円の第二次補正予算や年金改革関連二法の成立に向けて全力で取組みましたが、次のような法律も成立させました。

平成28年度「臨時国会」で成立した主な法律 (年金関連二法は除く)

1 TPP協定と関連法

世界のGDPの4割、日本からの輸出の3割を占める巨大市場において、貿易や投資の新たなルールを定めた条約の国内的効力を認めるための国会の手続きを完了させました。

2 自転車活用推進法

自転車の活用推進における基本理念を示したもので、自転車専用道路や通行帯の整備、シェアサイクルの整備、自転車競技施設の整備、交通安全教育および啓発などの施策を規定した法律です。

3 教育機会確保法

フリースクール等学校以外の場で学ぶ不登校の子どもへの財政的な支援を国や自治体が行う努力義務を定めた法律。

4 ストーカー規制法

SNS(ソーシャル・ネットワーキング・サービス)を規制対象に追加した議員立法。

5 パリ協定

地球温暖化対策のための新たな国際ルールについて国内手続きを完了させました。

6 無電柱化法

1年間に約7万本ものペースで増加している電柱の増設に歯止めをかけるため、無電柱化の推進に関する施策を策定することを国や地方公共団体の責務とすると同時に、道路事業者に道路上の電柱・電線の新設抑制や既存電柱の撤去の責務を課した法律。



【活動ブログ】www.akiba21.net 【ツイッター】@akibakenya 【フェイスブック】衆議院議員 秋葉賢也 検索



衆議院議員
災害対策特別委員長
秋葉 賢也
出版記念の会



ジブリワールドで遊びたい

宮崎駿監督へのラブレター（仮題）（KKロングセラーズ）

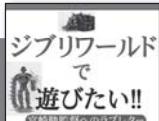
日時 平成29年 3月8日（水）午後6時スタート
(開場 午後5時30分)

会場 パレスへいあん TEL 022-265-5111

ゲスト 二階 俊博 自由民主党幹事長

会費 10,000円

お問い合わせ先
秋葉賢也仙台事務所 TEL 022-375-4477
FAX 022-375-0057



6冊目の著書、3月主要書店で発売決定!
『ジブリワールドで遊びたい』 宮崎駿監督へのラブレター（仮題）

2017年3月上旬
全国書店にて
発売決定!!

各業界の初せりに参加!

**仙台中央卸売市場
花き市場**

色々と花の数々
は大変見事でした。



食肉部門

9月に「和牛のオリンピック」と呼ばれ、5年に一度開催される全国和牛能力共進会がここ仙台で開かれます。

水産部門

国内外で捕れた300本以上のマグロが競りにかけられ、市場全体が活気にあふれています。



各業界の初せり前の業務開始式に参加し、関係者の皆様と今年一年の商売繁盛と安全を祈願して参りました!

タウンミーティング

（国政報告会）

2月18日（土）19:00 宮城野区 宮城野区中央市民センター
(宮城野区文化センター内)
(五輪2-12-70)

2月24日（金）19:00 泉区 将監市民センター
(将監8-2-1)

2月25日（土）18:00 若林区 若林市民センター
(若林3-15-20)

耳より情報

医療費控除が拡大

これまでの医療費控除の制度はそのままに新たな特例が加わりました。「セルフメディケーション（自主服薬）税制」と呼ばれ、従来の医療費控除では年間の医療費が10万円超とハードルが高く設定されていましたが、特例では対象となる医薬品の合計金額が年間で1.2万円を超えると適用されます。特例は17年1月から正式スタートしました。

※詳しくは厚生労働省ホームページをご覧ください。

現地現場主義

秋葉代議士は初当選以来、金曜夜に仙台に帰り、
月曜朝駅頭演説をし夜に東京に戻る》を続けています!

仙台市消防出初式



昨年は火災件数も2015年の274件から221件にまで大幅に減少しました。これもひとえに現場の皆様を先頭に地域の方々と一緒にとなって火災件数を減らす努力をされた賜物と存じます。

~ kenya's PROFILE ~

- 昭和37年7月3日宮城県丸森町生まれ。寅年・蟹座・A型。
- 角田高校を経て、中央大学法学部卒業、東北大学大学院法学研究科博士課程前期修了（法学修士）、同法研究科博士課程後期満期退学。
- 財松下政経塾卒塾（第9期生 宮城県初）を経て、宮城県議会議員（3期）、総務大臣政務官、厚生労働副大臣および復興副大臣、東日本大震災復興特別委員長を務める。現在、衆議院議員（5期目）、災害対策特別委員長、厚労委員。
- 母校の中央大学商議員や保護司のほか、東北医科大学講師も務める。
- 著書：『健康寿命-60のヒント』（東京書籍）、『厚生労働省改造論』（イースト新書）、『松下幸之助「最後の言葉」』（角川SSC新書）、『東北の夢創造』（ぎょうせい）ほか。
- 特技：書道二段・空手初段。
- 趣味：ショギング・音楽・映画。
- 敬愛する人：マザーテレサ、松下幸之助。



秋葉賢也
事務所

www.akiba21.net

〒981-3121 仙台市泉区上谷刈4-17-16
TEL 022(375)4477 Fax 022(375)0057
購読料 年額10,000円 編集 ㈱アクトジャパン